



潤水都市 さがみはら

# 令和4年度相模原市IR資料

第1回相模原市公募公債（10年債） 潤水都市さがみはら債





|                           |    |
|---------------------------|----|
| トピックス                     | 1  |
| 1. 相模原市のプロフィール            | 7  |
| 2. 財政状況                   | 11 |
| 3. 「潤水都市さがみはら」の<br>発展の可能性 | 20 |
| 4. 堅実な財政運営の堅持に向けて         | 23 |
| 5. 市債運営                   | 26 |
| お問い合わせ先                   | 28 |



## 2022 ツアー・オブ・ジャパン相模原ステージを開催！



「ツアー・オブ・ジャパン」はUCI(国際自転車競技連合)公認レースの一つとして、国内最大規模かつ唯一の都府県をまたぐステージレースであり、2021年から相模原ステージが新たに加わりました。相模原ステージでは、オリンピックのレガシーとして東京2020オリンピック自転車ロードレース競技の一部コースを使用しており、相模原市緑区にある橋本公園をスタートし、市街地を駆け抜け、自然豊かな山間地を周回し、フィニッシュ地点である鳥居原ふれあいの館を目指します。相模原市を象徴する都市部と中山間部を活用したコースを舞台に熱い戦いが展開されます。



本市ホームタウンチームの  
「チーム右京相模原」が見事に優勝！

## SDGsの取り組みを更に推進！

### 令和5年2月にグリーンボンドを発行予定

令和4年9月20日  
相模原市発表資料



相模原市市場公募債  
「さがみはらグリーンボンド(仮称)」の発行について

本市では、SDGsの目指す持続可能な社会の実現に向けて、グリーンボンド<sup>®</sup>の発行を予定しています。

本市は、令和元年東日本台風での甚大な被害等を受けて、令和2年9月に指定都市として初めて「気候非常事態宣言」を表明するとともに、令和3年8月に「さがみはら脱炭素ロードマップ」を策定しました。集中豪雨等から市民の安全を守る取組や、温室効果ガスの排出抑制等に関する具体的な施策を推進するための資金調達の一環として、相模原市市場公募債を「さがみはらグリーンボンド(仮称)」として発行するものです。

初のSDGs債(グリーンボンド)を発行  
初の主幹事方式を採用  
主幹事に三菱UFJモルガン・スタンレー証券と  
野村証券を指名  
発行時期は令和5年2月(予定)  
発行金額は50億円(予定)

### この他にさがみはらSDGsビジネス認証、制服のリユース制度等を新たに開始



## ふるさと納税の取り組みを更に推進！

令和3年12月に企業版ふるさと納税に対応した「相模原市まち・ひと・しごと創生基金条例」を制定



### 企業版ふるさと納税の概要

企業版ふるさと納税（地方創生応援税制）は、国の認定を受けた地方創生プロジェクトに対して、企業が寄附を行った場合に、法人関係税が税額控除される仕組みです。



※企業が地方公共団体に寄附した場合は、その全額が損金算入されるため、寄附額の約3割（法人実効税率）相当額の軽減効果があります。

この他に津久井湖ゴルフ倶楽部に「ふるさと納税自動販売機」を設置



本市で2台目の設置となる  
「ふるさと納税自動販売機」  
令和4年9月21日より利用開始  
寄附金額の30%分の  
ゴルフ場利用券を返礼品として提供



(参考) 1台目  
【さがみ湖リゾート プレジャーフォレスト内に設置】



## トピックス-4

# 相模原アクセラレーションプログラム始動！

### 事業概要



令和4年度からの新規事業

優れたアイデアを持つ成長意欲の高い人材を伴走支援し、事業の収益化、ビジネスモデルの再構築及び株式公開の準備など、各段階に応じた必要な支援を行い、将来的に株式公開等を目指す起業家や長期間にわたり市内で活躍する起業家を輩出を目指す



### プログラム内容

実務を意識し、スタートアップの成長に必要な要素にフォーカスした、実践型の講義及びワークショップ (計5回開催予定)

先輩起業家及び経営者との交流会 (令和4年12月実施予定)

成果発表会の実施 (令和5年3月実施予定)





## 相模原市の財政状況

### 財政健全化指標の状況

- 1 実質公債費比率は 20指定都市で2位
- 2 将来負担比率は 20指定都市で5位
- 3 財政力指数は 20指定都市で10位
- 4 自主財源比率は 20指定都市で9位

(令和3年度決算)

相模原市は、財政健全化指標の定着等により、格付け取得(STANDARD&POOR'S社)を平成25年2月からとりやめています。

# その他のトピックス(子育て関係)

## 子育てするなら相模原

【事例】～聞く・読む・広がる子どもの読書活動推進事業を新設～

【事業目的】乳幼児からの発達段階に応じた適切な読書環境を、子どもに身近な施設やICTを活用して提供することで、子どもの学力向上を目指すもの。  
また、こうした読書環境の充実に力を入れている市であることをPRし、人口増加を目指すもの。

令和4年9月から試験運用を開始

### 子ども読書資料循環制度(くるくるとしよかん)

(子ども関連施設)  
未就学児等



絵本や紙芝居等の「おすすめ児童書セット」を156セット用意し、2ヶ月ごとに保育園や児童クラブ等の子ども関連施設を循環(120箇所)→1年間で各施設に180種類の様々な本が届く

**子どもが身近な施設で本に親しむ環境を提供し、より多くの本に出会える**

子ども  
「時間」の有効活用

身近な児童施設で  
本が読める

図書館  
「もの」の有効活用

図書館の図書資料を  
有効活用できる

子ども関連施設  
「場所」の有効活用

場所の広さによらず  
多くの本を読む機会を提供



### 学校と連携した電子書籍サービス

(小中学校等)  
児童・生徒



学校と図書館が連携し、学校や自宅等における学習で活用できる電子書籍を提供  
動く絵本や多言語読み上げ機能付きの本など、電子書籍ならではのコンテンツも用意  
市内小中学校等の児童生徒は手続不要で利用

複数人が同時に読むことができる読書環境を整備

**1人1台のタブレット端末等の活用により情報活用能力を育成し、「新しい学び」を推進できる**



# 1. 相模原市のプロフィール





# 相模原市の概要-1

## Easy Access

産業・経済の発展と市民生活の更なる向上をめざす街、さがみはら。  
 首都圏の主要都市や羽田空港への好アクセスに加え、小田急多摩線の延伸計画があり、実現されると鉄道ネットワークの更なる強化が見込まれます。  
 また、日本の新たな大動脈として期待の高まる「リニア中央新幹線」が開業すると、中京圏、近畿圏へのアクセスも一層向上します。



相模原市は神奈川県北部、首都圏の南西部に位置しており、東京都心から30～60km圏内にある人口約72万人の都市

※所要時間は最速表示です

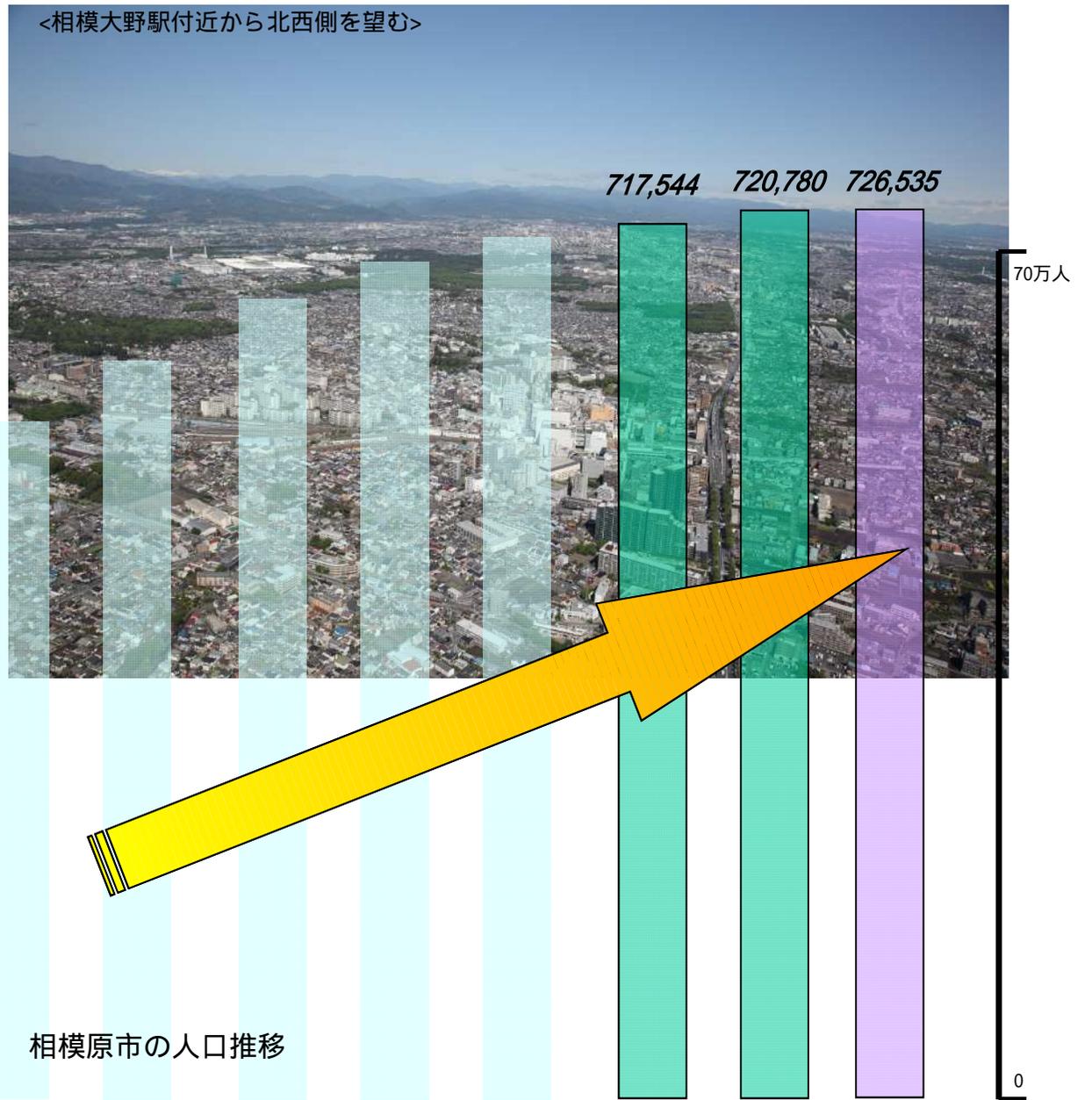
# 相模原市の概要-2

## 市の沿革

- 昭和29年 市制施行
- 昭和30年 工場誘致条例制定
- 昭和33年 市街地開発区域第1号指定
- 《内陸工業都市として発展》
- 昭和40年代 年間2万人以上の人口増加を経験
- ベッドタウン化の進行
- 《全国でもまれにみる人口急増都市》
- 平成11年 業務核都市指定
- 平成15年 《中核市へ移行》
- 平成18年 津久井町、相模湖町と合併
- 平成19年 城山町、藤野町と合併
- 平成22年 《指定都市へ移行》
- (全国で19番目、戦後誕生した市としては初)
- 平成26年 市制施行60周年
- 令和2年 指定都市移行10周年
- 令和4年

67歳

80,991



相模原市の人口推移

昭和30年 35年 40年 45年 50年 55年 60年 平成2年 7年 12年 17年 22年 27年 令和4年



# 相模原市の概要-3

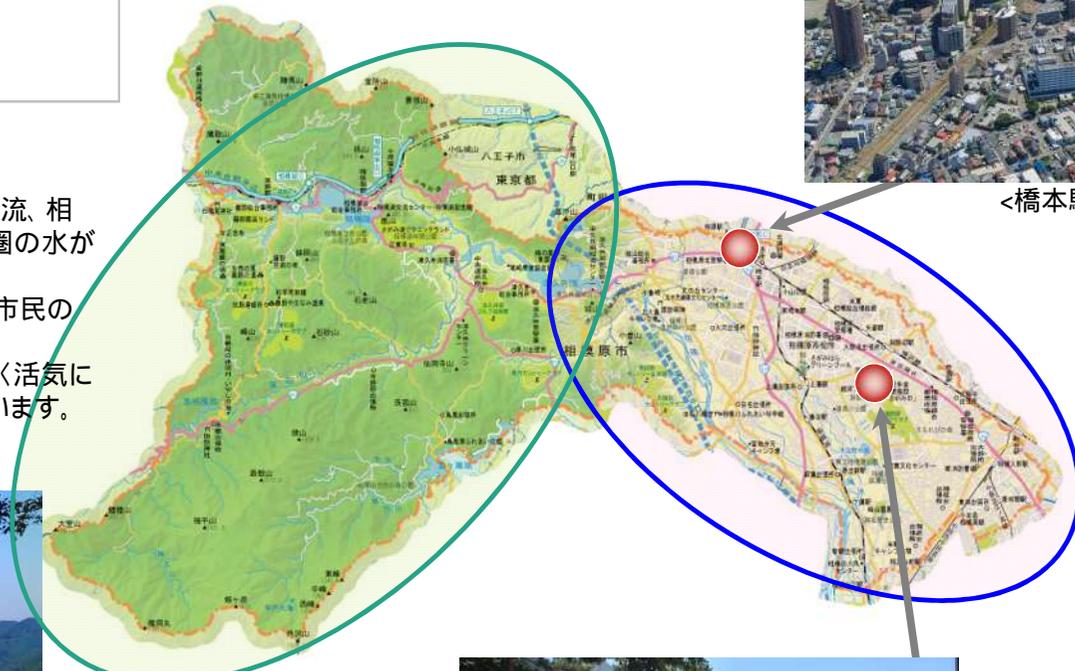


「潤水都市 さがみはら」  
に込められた思い

- ・相模川の豊かな流れや道志川の清流、相模湖、津久井湖、宮ヶ瀬湖など首都圏の水がめを有しています。
- ・清らかな水・豊かな自然に恵まれ、市民の心も潤いに満ちています。
- ・戦後生まれ初の政令指定都市で若く活気にあふれ、「純粹」という言葉にかけています。



<橋本駅周辺>



東部の旧相模原市地域は、  
平坦な市街地において密度  
の高い土地利用が進む



<相模湖周辺>

西部の津久井地域は、丹沢の  
山々と湖が、水源地の豊かな自然  
環境を形成



<JAXA 相模原キャンパス(宇宙科学研究本部)>

美大・医大などの多様な大学やJAXA等、  
学術・研究機能が集積する都市

## 2. 財政状況

小粒だけど堅実な財政運営





# 財政規模

## 小粒だけど堅実な財政運営

### 令和3年度普通会計決算収支状況

(百万円)

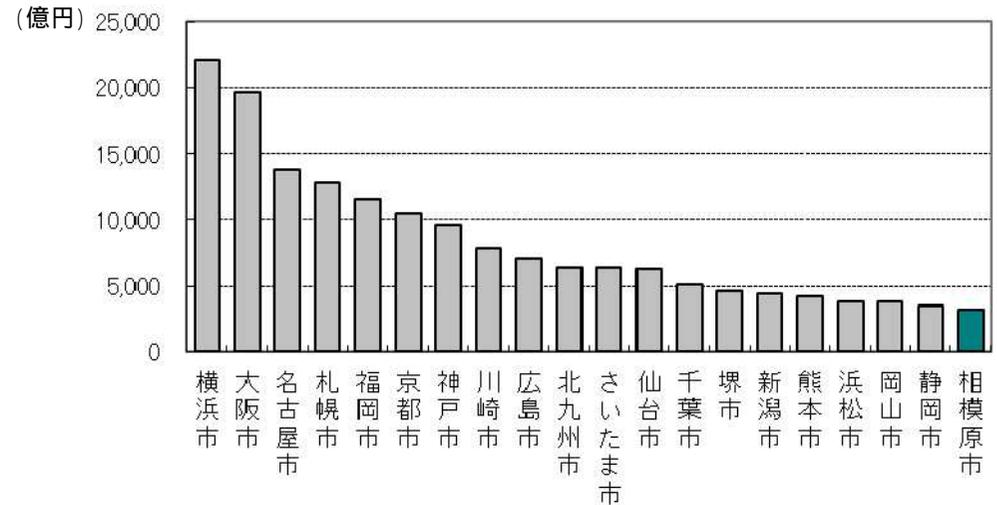
| 項目                    | 金額      | 備考  |
|-----------------------|---------|---|
| 歳入総額                  | 343,241 | 財政規模は指定都市<br>20位 / 20都市<br>(指定都市の<br>歳入平均 905,924百万円) |
| 歳出総額                  | 317,528 |   |
| 歳入歳出差引                | 25,713  |   |
| 実質収支                  | 24,611  | 実質収支比率 13.3%  |
| 市民一人あたりの歳出決算額<br>(千円) | 441.6   | 指定都市<br>20位 / 20都市                                    |

- 財政規模は指定都市の中で最も小さな規模
- 市民一人あたりの歳出決算額も最も少額

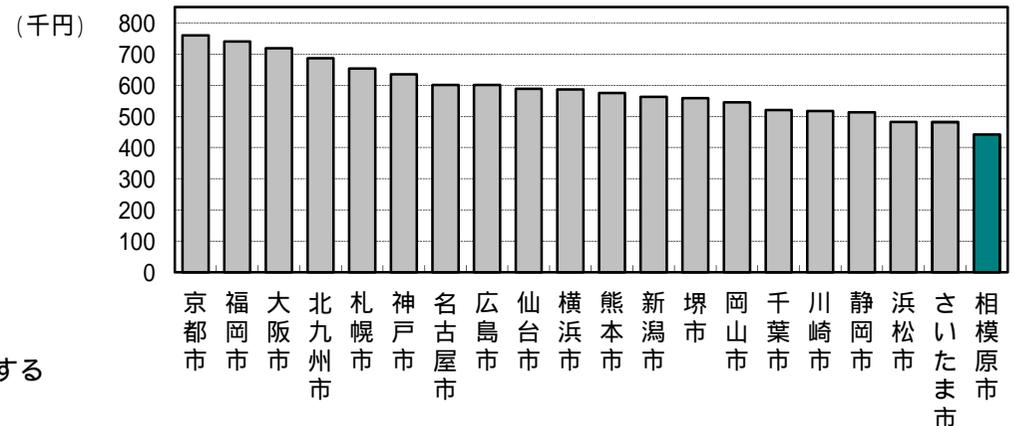
「一人あたり」の指標の積算は、1月1日現在の住民基本台帳人口に対する割合で算出

### 令和3年度普通会計決算規模

#### 歳出総額比較



#### 市民一人あたりの歳出決算額比較

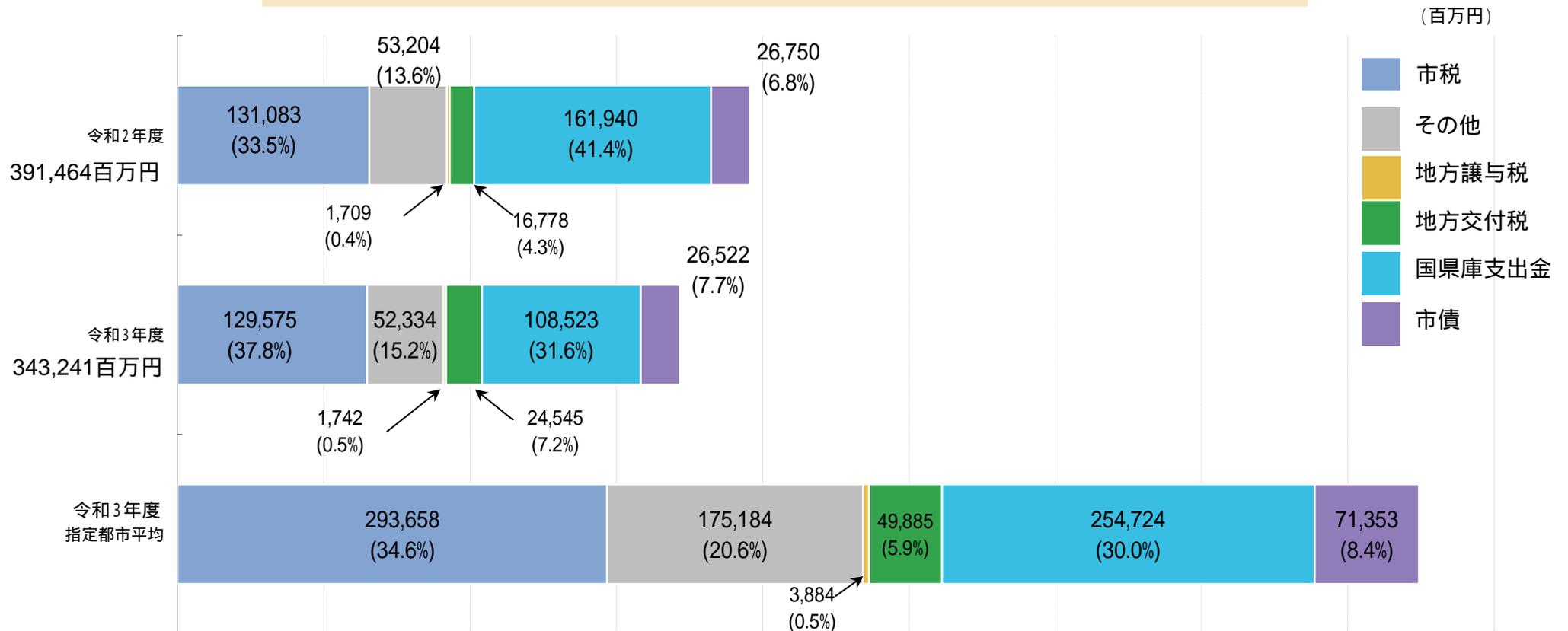




# 歳入について-1

## 歳入

- 歳入は約3,432億円で、前年度より12.3%減少
- 市税が固定資産税の評価替えによる家屋の減価等により前年度と比較し1.2%減少、国庫支出金が特別定額給付金給付事業費・事務費補助金の皆減などにより前年度と比較し33.0%減少





# 歳入について-2

## 市税の状況

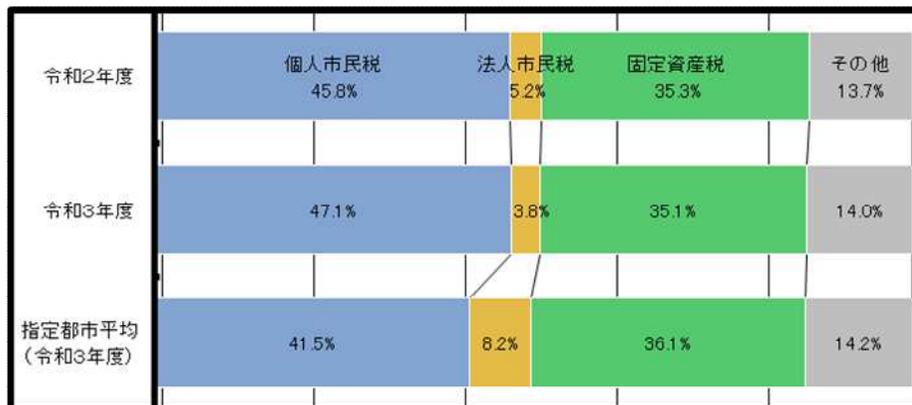
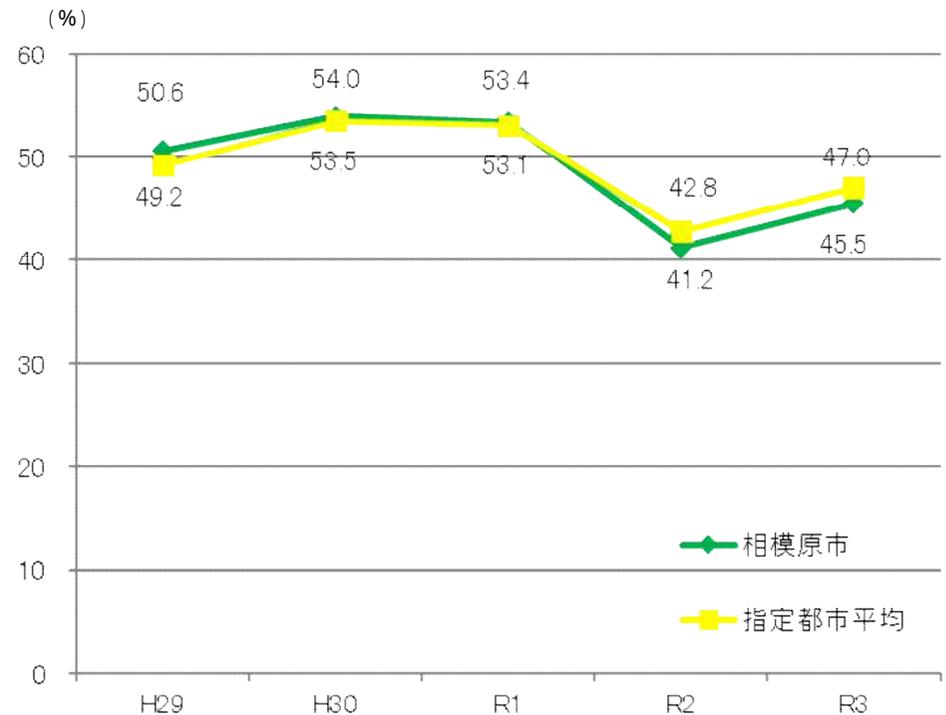
- 市たばこ税が税率引上げ等により前年度と比べて6.6%増加
- 固定資産税が評価替えによる家屋の減価等により前年度と比べて1.9%減少
- 法人市民税が税率引下げ等により9.7%減少
- 他市に比べ、個人市民税の割合が大きく、法人市民税の割合が小さい

## 自主財源比率

- 4割以上を自主財源が占める
- 規模は小さくても十分な財源調達

| 相模原市  | 指定都市平均 |                                 |
|-------|--------|---------------------------------|
| 45.5% | 47.0%  | R 2 : 10位/20都市<br>R 3 : 9位/20都市 |

| 市税収入額<br>(百万円) | 個人<br>市民税 | 法人<br>市民税 | 固定<br>資産税 | その他    | 計       |
|----------------|-----------|-----------|-----------|--------|---------|
| 令和2年度          | 61,493    | 5,405     | 46,380    | 17,805 | 131,083 |
| 令和3年度          | 61,084    | 4,881     | 45,519    | 18,091 | 129,575 |





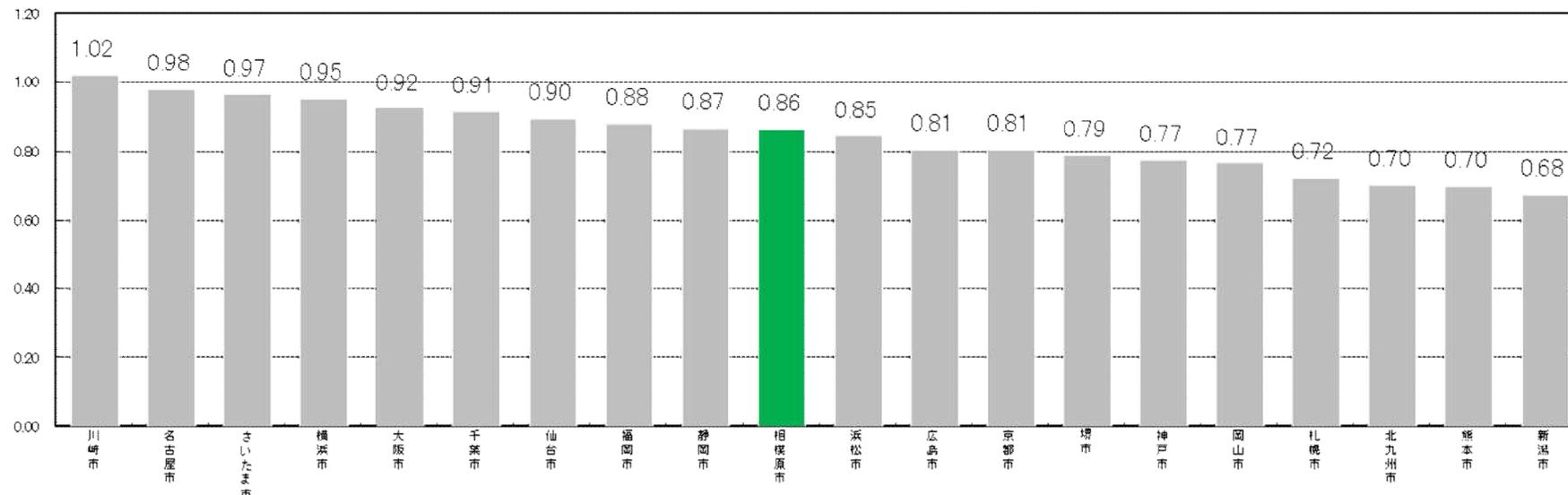
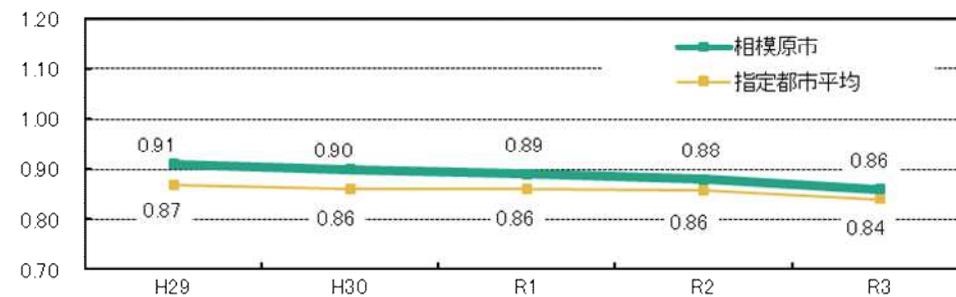
# 歳入について-3

## 財政力指数

- 令和3年度の財政力指数 (R1～R3の3年平均) は「0.86」
- 川崎市、名古屋市、さいたま市、横浜市、大阪市、千葉市、仙台市、福岡市、静岡市について10位

## 財政力指数 (3年平均)

|        |      |            |
|--------|------|------------|
| 相模原市   | 0.86 | 10位 / 20都市 |
| 指定都市平均 | 0.84 |            |



- 市税等の自主財源の割合が高く、自立的で安定的な財政運営



# 歳出について-1

## 歳出

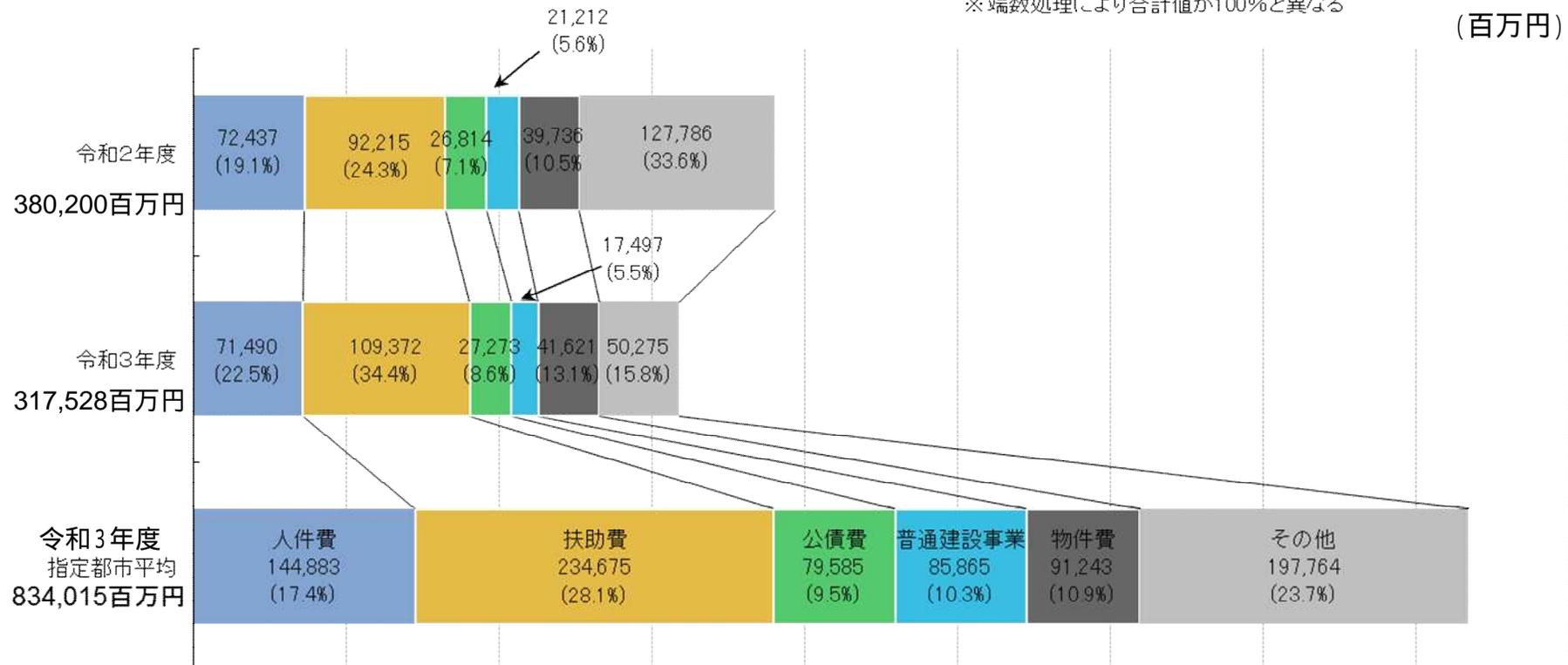
- 歳出は約3,175億円で、前年度より16.5%減少
- 民生費が子育て世帯への臨時特別給付金事業費の増加等により前年度と比べると14.5%増加
- 総務費が特別定額給付金事業費の皆減等により前年度と比べると76.5%減少
- 教育費が学校情報教育推進事業費の減少等により前年度と比べると6.9%減少
- 他指定都市に比べ人件費の割合は高いが、市民一人あたりの人件費は少ない  
公債費の割合は低く、市民一人あたりの公債費も少ない

市民一人あたりの人件費  
約99,414円(指定都市15位)  
指定都市平均約105,428円

市民一人あたりの公債費  
約37,926円(指定都市20位)  
指定都市平均約57,912円

※ 端数処理により合計値が100%と異なる

(百万円)





# 歳出について-2

## 1 義務的経費の推移

- 人件費 退職手当の減少や人事委員会勧告に基づく期末手当の引き下げ等の影響により減少
- 扶助費 市民税非課税世帯等臨時特別給付金事業、子育て世帯への臨時特別給付金事業等の実施により増加

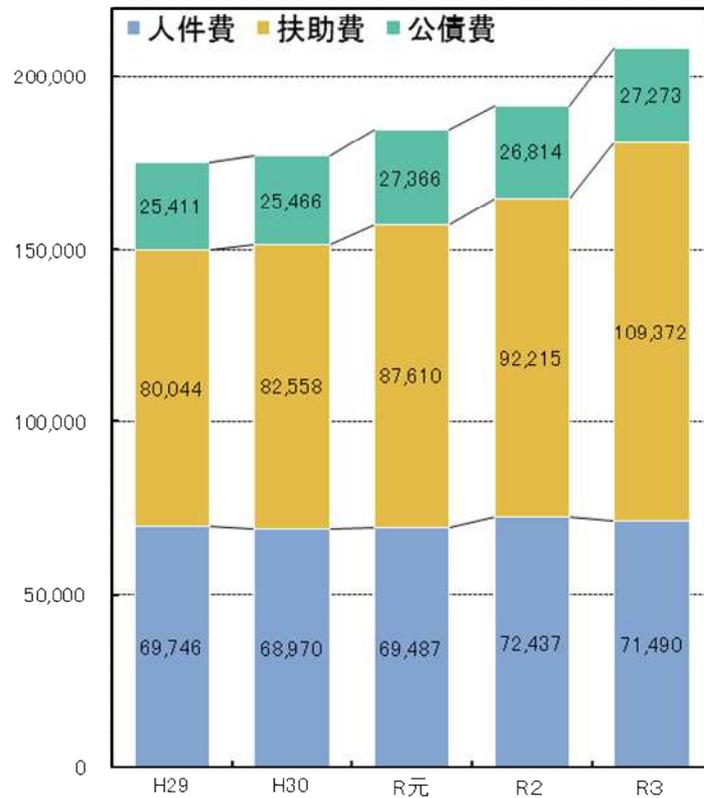
## 2 歳出に占める義務的経費の割合

- 扶助費が子育て世帯への臨時特別給付金事業の実施により増加したため、義務的経費の割合が上昇

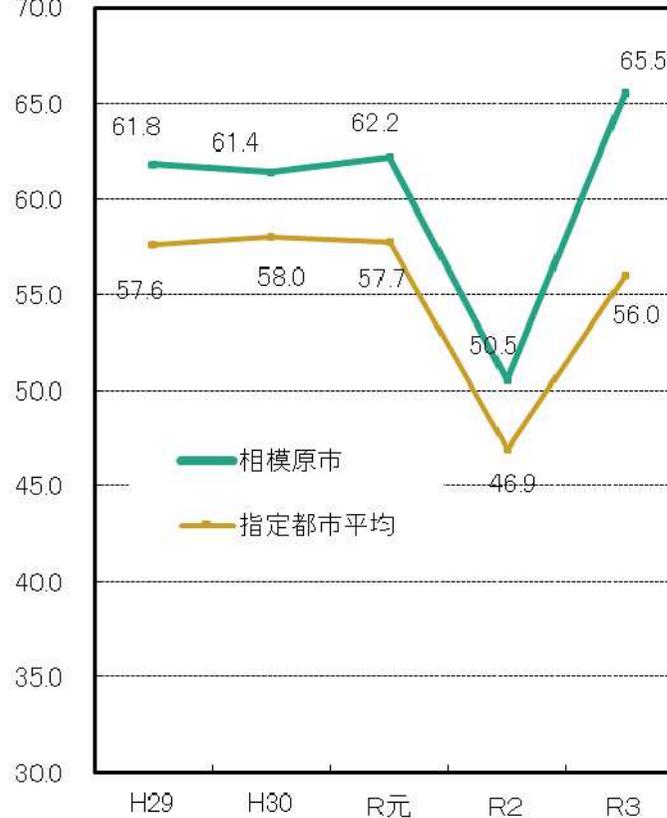
## 3 経常収支比率

- 分子となる経常経費充当一般財源のうち、扶助費が増加したが、分母となる経常一般財源等のうち、普通交付税が大きく増加したため、経常収支比率は前年より大幅に下落

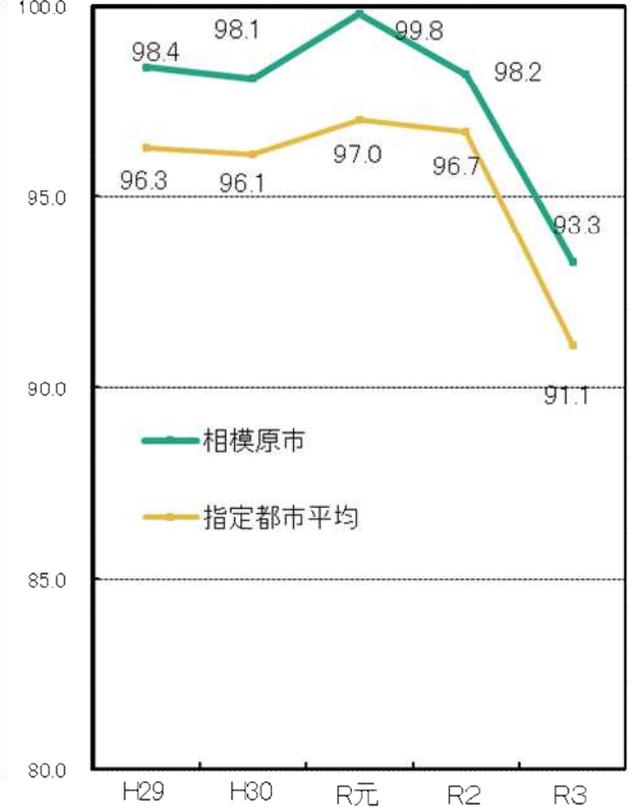
(百万円)



(%)



(%)



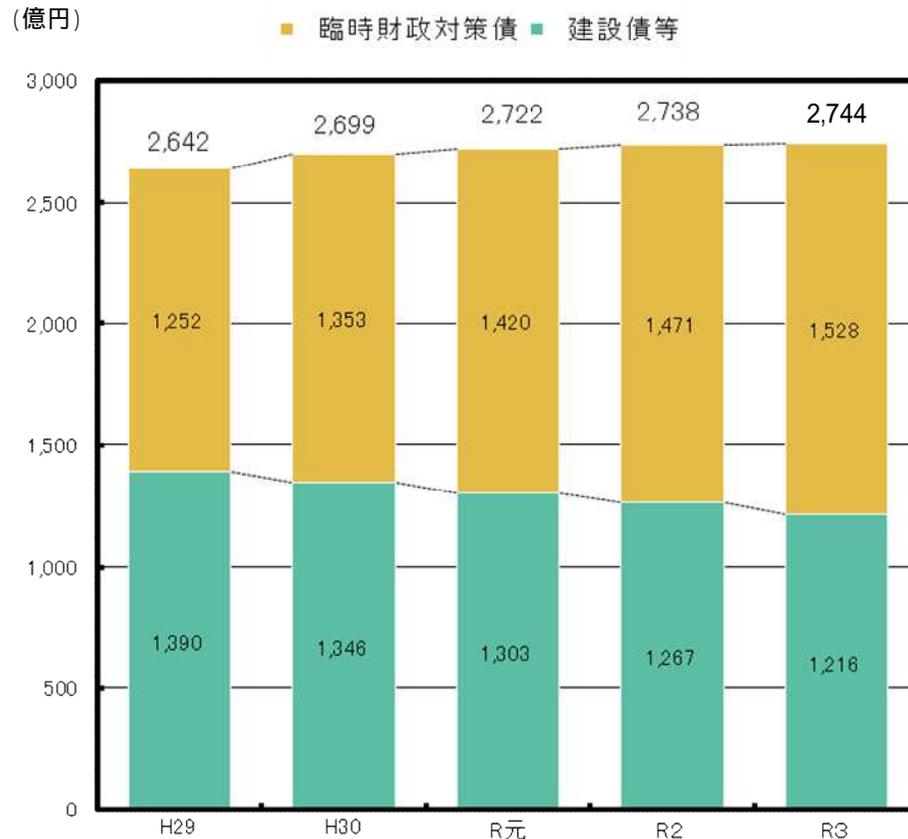


# 市債残高と財政健全化指標について-1

## 市債残高の状況

建設債等の残高は前年度に続き若干の減少  
 臨時財政対策債の残高は年々増加  
 (残高の約50%を占める)

## 市債残高 (普通会計)



|                   | 令和2年度末   | 令和3年度末 | 指定都市平均 | 順位 (20市中) |     |
|-------------------|----------|--------|--------|-----------|-----|
| 市債残高 (億円)         | 2,738    | 2,744  | 9,007  | 19位       |     |
| 市民一人あたりの市債残高 (千円) | 381.0    | 381.6  | 655.4  | 18位       |     |
| 歳入総額に対する市債残高の倍率   | 0.70     | 0.80   | 1.08   | 18位       |     |
| 健全化指標             | 実質赤字比率   | -      | -      | -         |     |
|                   | 連結実質赤字比率 | -      | -      | -         |     |
|                   | 実質公債費比率  | 2.6    | 2.7    | 7.1       | 18位 |
|                   | 将来負担比率   | 23.9   | 14.2   | 73.5      | 16位 |

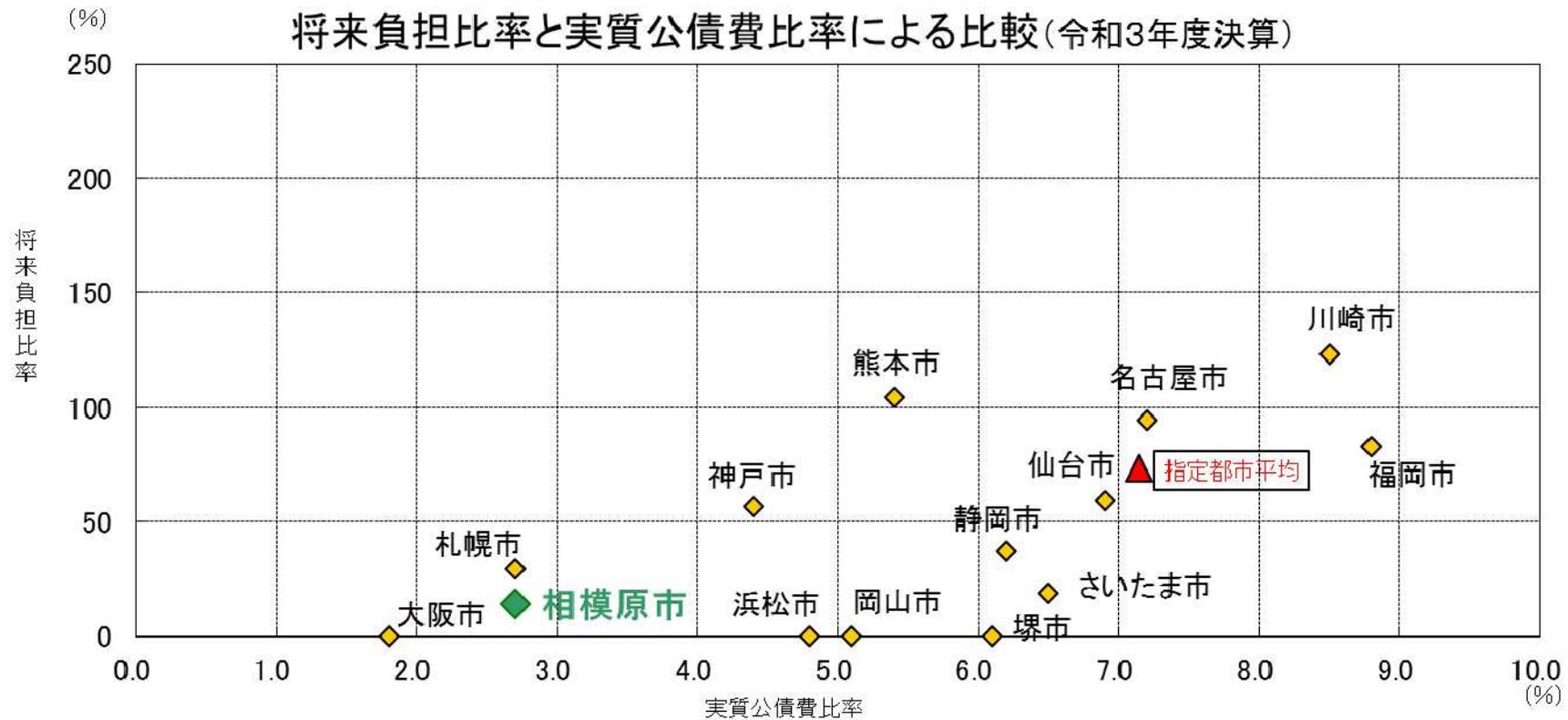
## 全会計の市債残高と債務負担行為

|                          | 令和3年度末現在 | 相模原市      | 指定都市平均 | 指定都市中の相模原市の順位 |
|--------------------------|----------|-----------|--------|---------------|
| (A) 全会計の市債残高             | 375,234  | 1,528,737 |        | 20位           |
| (B) 債務負担行為<br>翌年度以降支払予定額 | 38,716   | 155,037   |        | 19位           |
| (C) 計<br>(A)+(B)         | 413,950  | 1,683,774 |        | 20位           |
| 歳入総額に対する<br>(C)の倍率       | 1.21     | 1.98      |        | 20位           |

# 市債残高と財政健全化指標について-2

## 健全化指標

- 実質公債費比率は前年度から0.1ポイント増加、将来負担比率は前年度から9.7ポイント減少
- いずれの指標も本市財政の健全性を示すものとなっている





### 3. 「潤水都市さがみはら」 の発展の可能性

これからの街、さがみはら





# 発展の可能性

## アクセス性の向上に向けた交通インフラの整備



平成26年10月に、  
工事実施計画が認可された  
リニア中央新幹線。  
令和9年の品川・名古屋間の  
開業をめざし、JR東海が整備  
を進めています。



約214%の広大な相模総合補給廠。  
平成26年9月には、その一部、約17%が国に  
返還され、首都圏南西部の交通ネットワーク  
の充実や、都心へのアクセス向上など利便  
性を高めるため、小田急多摩線の延伸に向  
けた取り組みも進めています。



市内に2カ所のインターチェンジ(IC)が  
設置され、市内区間の  
全線が開通した圏  
央道。首都圏の高速  
道路を連結する環状  
道路として主要都市  
へのアクセス向上が  
期待されます。



# 麻溝台・新磯野(A & A)第一整備地区土地区画整理事業の再開

## 麻溝台・新磯野第一整備地区土地区画整理事業とは？

圏央道相模原愛川インターチェンジに近く、更なる交通利便性の向上が期待される南区の麻溝台・新磯野地区において、産業を中心とした新たな拠点の推進を図る土地区画整理事業

## 事業立ち止まりの経過

調査や計画が不十分な状態で着工した結果・・・



**大量の地中障害物が発出！**

大量の地中障害物の状況



大量の砕いたコンクリートなど



バックホウ車(ごみ収集車)と廃棄物混じり土の山

### 【問題点】

- 地中障害物についての検討が不十分
- 基準に基づかない土地の評価を実施
- 必要経費の資金計画への計上が不十分
- 職員の不適切な行為



**令和元年6月 事業停止**

## 令和4年5月、事業再開を決定



- 令和元年7月 庁内組織等による内部検証を開始  
(地中障害物などの総量把握の調査を開始)
- 令和4年1月 基本的な取組の方向性を決定・公表  
(地権者への個別説明)
- 令和4年3月 庁内での事業継続の検討
- 令和4年5月 事業再開を決定

## 4. 堅実な財政運営の堅持に向けて



# 堅実な財政運営の堅持に向けて-1

## 1 行財政改革の断行

|                |         |  |
|----------------|---------|--|
| さがみはら都市経営ビジョン  | 平成17年策定 | 具体的な行動計画としてアクションプランを策定                   |
| さがみはら都市経営指針    | 平成25年策定 | 具体的な行動計画として実行計画を策定                       |
| 第2次さがみはら都市経営指針 | 平成29年策定 | 「新・相模原市総合計画後期実施計画」連携し、具体的な行動計画として実行計画を策定 |
| 行財政構造改革プラン     | 令和3年策定  | 持続可能な行財政構造の構築策として、「基準財政モデル」を設定           |

### 主な取組

- 新たなまちづくり事業等の選択と集中
- 既存の公共施設等の見直し
- 事務事業の選択と集中
- 外郭団体の経営改革
- 市税収入等の確保対策
- 特定財源の積極的な確保
- 地方交付税等の確保
- 未利用市有地の売却・有効活用



### 行財政構造改革プランの説明会について

「相模原市行財政構造改革プラン」の内容について、次のとおり説明会を開催します。

①日時・場所

| 回   | 日程            | 時間       | 場所                      | 定員 | 募集開始  |
|-----|---------------|----------|-------------------------|----|-------|
| 1回目 | 令和3年10月27日(水) | 18時～20時頃 | 相模女子大学グリーンホール<br>(大ホール) | 未定 | 受付中   |
| 2回目 | 令和3年11月14日(日) | 14時～16時頃 | 津久井中央公民館<br>(ホール)       | 未定 | 受付中   |
| 3回目 | 令和3年11月22日(月) | 18時～20時頃 | 相模原市民会館<br>(ホール)        | 未定 | 11/1～ |
| 4回目 | 令和3年12月22日(水) | 18時～20時頃 | 社のホールはしもと<br>(ホール)      | 未定 | 12/1～ |

※ 新型コロナウイルスの感染状況により、中止・変更となる場合があります。

※ 定員については決まり次第お知らせします。

広報誌(広報さがみはら)にプランの策定について周知を実施  
説明用資料として漫画を用いたパンフレットを作成し、  
HPや各出先機関においてプランの周知を実施  
市内の各施設にて市長による説明会を実施



## 堅実な財政運営の堅持に向けて-2

### 2 財政情報のスピーディーかつ積極的な公表・公開

市民向け情報、投資家向け情報ともに、適時性を持った積極的な財政情報の公表・公開を推進

#### 相模原市の情報公開に関する特徴的な取り組み

- 財政パンフレット（予算事始） H31～R4年度分は作成しておりません
- 相模原市財政の状況
- 他都市比較で見る相模原市財政の状況
- 市HPへのIR情報掲載
- 財務諸表関連情報は附表を含め全文を市HPに掲載

（上記情報URL：<https://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/shisei/1003966/index.html>）

#### 相模原市のIR活動について

- 機関投資家等の個別訪問
- HP等での、適時／公平／継続的な情報公開



## 5. 市債運営





# 市債運営

- ・資金調達を公的資金から民間資金へシフトし、財政運営の自立性を高めます
- ・相模原市は、市場公募地方債を継続的に発行し、流動性の確保を図ります

資金計画の状況(一般会計分)

(百万円、%)

| 資金区分              | 平成21年度         | 令和元年度          | 令和2年度          | 令和3年度          |
|-------------------|----------------|----------------|----------------|----------------|
| 公的資金              | 14,419 (60.9%) | 1,974 (7.4%)   | 77 (0.2%)      | 4,274 (10.0%)  |
| 全国型市場公募地方債(10年債)  | 0 (0.0%)       | 10,000 (37.3%) | 15,000 (44.0%) | 20,000 (46.6%) |
| 住民参加型市場公募地方債(5年債) | 1,000 (4.2%)   | 0 (0.0%)       | 0 (0.0%)       | 0 (0.0%)       |
| 銀行等引受債ほか          | 8,261 (34.9%)  | 14,807 (55.3%) | 14,807 (55.8%) | 18,622 (43.4%) |

## 令和4年度第1回相模原市公募公債

|      |                  |
|------|------------------|
| 愛称名  | 潤水都市さがみはら債(10年債) |
| 発行時期 | 令和4年10月          |
| 発行規模 | 100億円            |

住民参加型市場公募地方債については、最近の低金利の市場環境では魅力ある商品性の確保が困難なため、平成28年度より当面の間、発行を休止しています。



## お問い合わせ先

---

相模原市財政局財政課 市債担当

TEL 042-769-8216 FAX 042-751-0208

Mail [zaisei@city.sagamihara.kanagawa.jp](mailto:zaisei@city.sagamihara.kanagawa.jp)

HP <https://www.city.sagamihara.kanagawa.jp>

〒252-5277 相模原市中央区中央2-11-15



潤水都市 さがみはら